

冬休み版①

じどう用かい答

1

つぎ
次の計算を筆算でしましょう。

(1) $28 + 72$

$$\begin{array}{r}
 & 1 \\
 & | \\
 2 & 8 \\
 + & 7 2 \\
 \hline
 1 & 0 0
 \end{array}$$

(2) $153 + 49$

$$\begin{array}{r}
 & 1 & 1 \\
 & | & | \\
 1 & 5 & 3 \\
 + & 4 9 \\
 \hline
 2 & 0 2
 \end{array}$$

筆算（ひっさん）を書くときは、位（くらい）をそろえて書きます。

(3) $135 - 74$

$$\begin{array}{r}
 & 1 \\
 & | \\
 3 & 5 \\
 - & 7 4 \\
 \hline
 6 & 1
 \end{array}$$

(4) $806 - 9$

$$\begin{array}{r}
 & 9 \\
 & | \\
 8 & 0 & 6 \\
 - & 9 \\
 \hline
 7 & 9 & 7
 \end{array}$$
2

つぎ
次の計算をしましょう。

(1) $18 \div 6 = 3$

わり算の答えは、わる数のたんの九九を使って考えます。

(2) $56 \div 7 = 8$

(3) $23 \div 3 = 7 \text{あまり} 2$

あまりのあるわり算では、あまりはわる数よりも小さくなります。

(4) $88 \div 9 = 9 \text{あまり} 7$

(5) $60 \div 8 = 7 \text{あまり} 4$

(6) $39 \div 4 = 9 \text{あまり} 3$

※次のページにも、もんだいがあります。

3

つぎ
次の計算を筆算でしましょう。

(1) 42×2

$$\begin{array}{r} 42 \\ \times 2 \\ \hline 84 \end{array}$$

(2) 12×7

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 7 \\ \hline 84 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 42 \\ \times 2 \\ \hline 4 \dots 2 \times 2 \\ + 80 \dots 40 \times 2 \\ \hline 84 \end{array}$$

位(くらい)ごとにわけて考えると、九九を使って答えをもとめることができます。

(3) 37×8

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 8 \\ \hline 296 \end{array}$$

(4) 217×3

$$\begin{array}{r} 217 \\ \times 3 \\ \hline 651 \end{array}$$

(5) 903×6

$$\begin{array}{r} 903 \\ \times 6 \\ \hline 5418 \end{array}$$